



京都再生ネットワーク会議

における事業再生支援の在り方

京都信用保証協会 重松 哲也氏



京都は製造業が多い(21.9%)

⌘ 地元企業は地元の金融機関が支えている

コロナの影響



⌘ 国内経済活動抑制

⌘ 為替は安定

⌘ 貸出は緩和

着物 ホテル
観光

⌘ 観光が厳しい状況

- ビジネスモデルの再構築

- 経営資源



金融支援

⌘ セーフティネット ⌘ 急速に進めた ⌘ ゼロゼロ融資

京都の再生モデル



最大
4億円

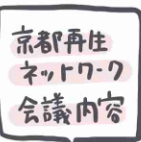
再生支援
融資制度

最大20年



モニタリング体制

倒産の回避



京都再生
ネットワーク
会議内容

⌘ 前月トピックの報告

⌘ 取り組み、破綻した事例

⌘ 悩み共有/考え方

→ その場で早期対応に



オール京都で企業を支える



中小企業再生支援資金

⌘ 自社の再生に強い意志



20年以内



最大4億

応援



＜畜産および食肉加工＞

コロナ前より毎月mtg
スムーズな資金支援

☑内部環境の改善
☑ブランド畜産物の価値

💡伴走支援

☑取引先紹介
☑商談会
☑ECサイトの掲載

全体意見交換

1ステップ
＜サブ行との連携＞

金融機関が複数
調整に時間要した

💡足並み揃えるの大事
💡中小企業の枠に入らない
企業の対象基準の緩和



A信金 新銀行B地銀
シンジケートローンを組成

＜再生債務の肩代わりとリファイナンス＞
☑リファイナンスから入りたいと要望
☑再生したとメディア取り上げに!!

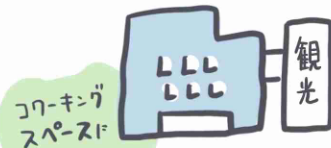
これから柔軟な
ファイナンスが必要!!!



＜コロナでクラスター＞

コロナで経営悪化
改善計画リスク支援

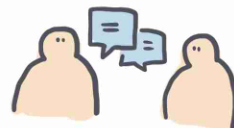
💡柔軟な対応で
考える時間を確保



＜コワーキングスペースに＞

新規事業としてレストラン
を活用して展開

リスク及び追加融資



＜情報共有＞

本部同士スムーズ

☑早期発見でみんなで見える
☑情報共有の仕組みづくり

>>> 2年後に増える代位弁済にみんなで力を合わせて!!<